

高石市教育委員会定例会会議録

(令和4年6月定例会)

開会及び閉会の年月日時

開 会	令和4年6月8日 午後3時00分
閉 会	令和4年6月8日 午後3時35分

会議に出席した者の職及び氏名

委 員	教 育 長 : 木 寄 茂 巳 委 員 : 西 中 隆 委 員 : 佐 野 慶 子 委 員 : 西 村 陽 子 委 員 : 吉 村 文 一
事務局職員	教 育 部 長 : 村 田 佳 一 教育部次長兼 社会教育課長兼公民館長 : 佐 藤 信 雄 教育部次長兼 学 校 教 育 課 長 : 松 田 訓 一 教育部こども未来室長 : 家 村 美 雪 教 育 総 務 課 長 : 綾 井 康 浩 教育総務課長代理 : 前 川 恭 徳 社会教育課長代理 兼青少年対策班長 兼たかいし市民文化会館長 : 道 井 里 沙 学 校 教 育 課 参 事 : 山 崎 陽 子 教育研究センター所長 : 阪 口 敏 基 子 育 て 支 援 課 長 : 阪 上 徹

議題及び議事の要旨及び議決事項

・ 議案第1号 令和4年度高石市学校評議員の委嘱について

次長兼 学校教育課長	<p>議案第1号、令和4年度高石市学校評議員委嘱について、説明します。</p> <p>本議案は、高石市立小学校及び中学校の管理運営に関する規則第3条の4第3項並びに学校評議員実施要項において、小学校及び中学校に学校評議員を置き、学校運営の透明性を高めるとともに、学校が保護者や地域の住民等の意向を把握し、その信頼に応え、家庭や地域と連携しながら開かれた学校づくりを推進していくことを目的として、学校長の推薦により、教育委員会が委嘱しています。このたび、3ページから4ページの名簿のとおり各小中学校長から推薦されていますので、承認をいただくものです。</p> <p>なお、任期については、令和4年6月8日から令和5年3月31日までとなっております。</p>
西中委員	学校評議員の目的と委員の適格性について、説明してください。

次長兼 学校教育課長	<p>目的は、学校運営の透明性を高めるとともに、学校が保護者に地域の住民等の意向を把握し、その信頼にこたえ、家庭や地域と連携しながら開かれた学校づくりを推進していくことを目的としています。</p> <p>また、評議員の方は、学校長の求めに応じ、学校運営の改善や学校の発展、充実に資することを目的に意見を述べ、または助言を行うものとするとして規定されており、これができる人材を学校長より推薦されております。</p>
西中委員	<p>実施要綱の目的として、地域住民や保護者の意見を聞いて、学校の透明化を図るということです。保護者は、PTA活動等で意見を反映可能ですが、地域住民の意見が反映できる組織的なものがないので、これで上がってくるわけですが、例えば、中学校の評議員にその校区の小中学校長が評議員になるというのは、目的から照らすと少し違うように思います。学校管理者としての校長の立場と地域住民あるいは保護者の立場と全く異にするわけで、そのあたり目的に合致するのでしょうか。</p>
次長兼 学校教育課長	<p>今回ご指摘の中学校の評議員に小中学校長が入っている件については、小中学校長というのは、各中学校における地域の意見の起点になり、また、小学校の状況を他の評議員に聞いていただける状況もあります。ただ、委員ご指摘のように、今以上に地域住民の方に参画していただけるよう考えています。今後も学校側には、地域住民の方に広くご意見をいただけるような状況にするように学校教育課としても助言していきたいと考えています。</p>
西中委員	<p>小中学校の校長は、小中学校連絡会等でも常に意見を聞けるわけで、できれば多くの地域の方の異なった意見を聞き、学校の透明化を図っていくことがいいと思いますので、今後改善を図っていただけたらと思います。</p>
次長兼 学校教育課長	<p>只今、いただきました意見を各学校へ報告します。</p>
採決	<p>可決</p>

・報告第1号 教育委員会の後援等に関する報告について

教育総務課長	<p>本報告は、高石市教育委員会の後援等に関する規程第2条第1項の規定に基づき処理したものについて、同条第2項の規定により、6ページ記載の学校教育課1件、社会教育課9件、こども家庭課1件の報告をするものです。</p>
木寄教育長	<p>報告があったものとして処理します。</p>

・報告第2号 教育委員会関係諸行事等の報告について

各所属長	<p>令和4年5月11日から令和4年6月7日までの当委員会関係諸行事について説明。</p>
木寄教育長	<p>報告があったものとして処理します。</p>